

研究

Kenkyu Soshu No.630

双書

# アラブ君主制国家の 存立基盤

石黒大岳：編



Kenkyu Sosho No.630

研究  
双書

アラブ君主制国家の存立基盤

石黒大岳：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 630

石黒大岳編  
『アラブ君主制国家の存立基盤』

**Arabu Kunshusei-kokka no Sonritsu-kiban**  
(The Basis of the Survival of Arab Monarchies)

*Edited by*

Hirotake ISHIGURO

*Contents*

- Chapter 1 Introduction: The Basis of the Survival of Arab Monarchies (Hirotake ISHIGURO)
- Chapter 2 Development of the Parliamentary Politics and the Formation of Royalist in Kuwait (Hirotake ISHIGURO)
- Chapter 3 Twin “Majlis”: Political Participation of Citizen and Stability of Regime in Bahrain (Takuya MURAKAMI)
- Chapter 4 The Role of the “Meet the People Tour” of Sultan Qaboos for Regime Stability in Oman (Takuya MURAKAMI)
- Chapter 5 Monarchy and National Day: Examining Political Legitimacy and Allegiance in United Arab Emirates (Koji HORINUKI)
- Chapter 6 The Role of “Bay’a” or Ritual of Allegiance for Monarchical Stability in Morocco (Nozomi SHIRATANI)
- Chapter 7 Stability of Monarchy in Jordan: Components Sustaining the Authority of King (Aiko NISHIKIDA)
- Chapter 8 Custodianship and Redevelopment of the Two Holy Mosques in Saudi Arabia (Hirotake ISHIGURO)

[Kenkyu Soshu (IDE Research Series) No. 630]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2017

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

## まえがき

「アラブの春」と称される政治変動は、アラブ諸国の国内政治と社会のあり方はもとより、地域をめぐる政治状況に多大な変化と混乱をもたらした。情勢が混迷を深めるなかで際立ったのは、アラブ君主制8カ国（サウジアラビア、クウェート、バハレーン、カタル、アラブ首長国連邦 [UAE]、オマーン、ヨルダン、モロッコ）の体制の安定性であった。本書は、アラブ君主制諸国が示した政治変動に対する耐性に着目し、体制の安定性が維持されているメカニズムの解明をめざしたものである。

アラブ君主制の存続と崩壊は、サミュエル・ハンティントンが近代化とともに君主制が直面する「国王のジレンマ」問題を論じて以来、中東政治研究において主要なテーマのひとつである。伝統的な宗教や部族社会の紐帯に着目した文化的アプローチや、国王の超越性や国家と社会の関係に着目した制度的アプローチ、石油や外国からの援助などのレント収入や政治的な地位・権力など恩恵の配分に着目した資源配分アプローチに整理される多様な観点から分析がなされ、政治体制の存続と崩壊を分ける要因やメカニズムの解明が進んでいる。しかし、そこに君主制ならではの特性を見いだすことは難しい。

君主制ならではの特性を浮き彫りにするために、本書は、複合的なアプローチを採用し、君主が主張する統治の正統性原理と、それに対する国民からの主体的な受容のあり方に焦点を当てている。国民と君主をつなぐ多様なチャンネルに着目し、君主制の枠組みのなかで、国民が主体的に関与し得る制度について検討し、国民が君主制にいかなる存在意義を見いだしているのかを明らかにするとともに、君主制の安定性について分析するための新たな独立変数ないし媒介変数を提示したい。

本書の章立ては、それぞれの君主制において統治の正統性原理を特徴づけている君主と国民をつなぐ主要なチャンネルが、近代的な諸制度によって公式に制度化された事例から、よりインフォーマルな、伝統的・宗教的な権威によって特徴づけられる比重が大きい事例へと配されている。編集上カタルを含めることができなかつたのは悔やまれるが、分析の方向性・進め方としてめざした編者のねらいに沿ったものである。

本書は、アジア経済研究所において2014年度から2015年度にわたって実施された「アラブ君主制国家の存立基盤」研究会の最終成果である。研究会の実施から本書の出版に至るまで、多くの方々にお世話になった。研究会では、京都大学教授の玉田芳史氏、放送大学教授の原武史氏、サウジアラビアのファイサル王立イスラーム研究センター上席研究員のジョセフ・ケシェシエアン (Joseph Kéchichian) 氏より、事例研究の方法論や分析視角について貴重な講義と教示をいただいた。モロッコでの合同調査では、ムハンマド5世大学教授のサルワ・ゼルフーニー (Saloua Zerhouni) 氏とアハワイン大学准教授のドリス・マグラーウィー (Driss Maghraoui) 氏らの研究グループとの意見交換を行い、成果の取りまとめにあたって有益な示唆を得ることができた。ここに改めて感謝の意を表したい。また、内部および外部査読者、編集の井村進氏と宮坂綾子氏には丁寧に原稿を読んでいただき、具体的かつ建設的なご指摘を多数いただいた。ここに記して感謝したい。

最後に、本研究会の土台となった若手研究者の勉強会を勧めてくださった防衛大学校名誉教授の立山良司氏と、研究会に参加いただき、毎回活発な議論を展開してくださった委員とオブザーバーの皆様方に深く感謝したい。

2017年7月

編者

# 目 次

## まえがき

第1章 総論——アラブ君主制国家の存立基盤——	石黒大岳	3
はじめに		3
第1節 先行研究		6
第2節 方法論		10
第3節 本書の構成と各章の概要		15
おわりに		22
第2章 クウェートの議会政治と王党派の形成	石黒大岳	27
はじめに		27
第1節 クウェートの国家形成とサバーフ家による統治の正統性の原理		30
第2節 社会的亀裂と王党派の形成・再編		37
おわりに		47
第3章 ふたつの「マジュリス」		
——バハレーンにおける国民の政治参加と統治体制の安定性——		
	村上拓哉	53
はじめに		53
第1節 バハレーンの社会構造と統治体制		54
第2節 もうひとつの「マジュリス」		58
おわりに——マジュリスの限界と今後の見通し——		62

第4章	オマーンの統治体制の安定性における国王による	
	行幸の役割	村上拓哉 … 67
	はじめに	67
第1節	オマーンの社会的亀裂と部族勢力の取り込み	69
第2節	カーブースによる行幸	73
	おわりに——行幸制度の限界と今後の見通し——	77
第5章	君主体制と建国記念日	
	——UAEにおける政治的正統性と忠誠の検討——	
		堀抜功二 … 83
	はじめに	83
第1節	UAEにおける国家・体制・国民の現在	85
第2節	建国記念日の公式／非公式行事	91
第3節	UAEにおける建国記念日の役割	99
	おわりに	104
第6章	モロッコ王制の安定性におけるバイア（忠誠の誓い）	
	儀礼の役割	白谷 望 … 109
	はじめに	109
第1節	ネイション・ビルディングにおけるイスラーム的正統性の	
	積極的な採用	112
第2節	バイアの儀礼	116
第3節	バイアの機能——ムハンマド6世期を中心に——	122
	おわりに	125
第7章	ヨルダン王制の安定性	
	——国王の権威を支える諸要素——	錦田愛子 … 131
	はじめに	131

第1節 弱い君主制？ .....	132
第2節 君主制を支える諸要素 .....	134
おわりに .....	143
第8章 サウジアラビアの聖地管理と再開発 .....	石黒大岳 … 149
はじめに .....	149
第1節 国家建設とサウード家による統治の正統性原理 .....	151
第2節 ナジュドとヒジャーズの統治者から二聖都の守護者への転換 .....	155
第3節 アブドゥッラー国王による再開発事業の展開 .....	159
おわりに .....	162
索引 .....	167



## 本書におけるアラビア語の表記について

アラビア文字のローマ字転写法については、*International Journal of Middle East Studies (IJMES)* の IJMES Translation and Transliteration Guide ([https://ijmes.chass.ncsu.edu/IJMES\\_Translation\\_and\\_Transliteration\\_Guide.htm](https://ijmes.chass.ncsu.edu/IJMES_Translation_and_Transliteration_Guide.htm), 2017年7月25日閲覧), および Transliteration Chart ([https://ijmes.chass.ncsu.edu/docs/Transliteration\\_Chart.pdf](https://ijmes.chass.ncsu.edu/docs/Transliteration_Chart.pdf), 2017年7月25日閲覧) に従った。

人名や地名などのカナ表記については、大塚和夫ほか編『岩波イスラーム辞典』(岩波書店, 2002年)に準拠しつつ, 先行研究を参考に, 本人の名刺および自署, 各国の通信社および新聞で一般的に用いられている英字表記を参照し, 現地での発音に近づけて表記した。

【人名】

アブドゥッラー I 世国王 [ヨルダン] 133, 136, 144  
 アブドゥッラー II 世国王 [ヨルダン] 17, 131, 138, 139, 142-145  
 アブドゥッラー国王 [サウジアラビア] 151, 154, 159-161, 163  
 アブドゥルアジーズ・イブン・サウード 17, 149, 151, 152, 155-157  
 イーサー・ビン・アリー・アール・ハリーフア 55, 59, 64  
 イドリース I 世 [モロッコ] 110  
 ウェーバー (マックス・ウェーバー) 10-12, 29, 88, 134, 135, 149  
 ウマル (正統カリフ) 73  
 カーブス国王 [オマーン] 16, 67-69, 71-73, 75-79  
 ガーリブ・ビン・アリー・ヒナーイー 70, 72  
 ザーイド大統領 [UAE] (シャイフ・ザーイド) 86, 87, 98  
 サイド国王 [オマーン] 68, 72  
 サバーフ・アフマド 16, 46, 49  
 サルマーン国王 [サウジアラビア] 17, 161  
 サルマーン・ビン・ハマド・アール・ハリーフア 55, 59  
 サルマーン皇太子 [バハレーン] 60  
 ジャービル・アフマド 33-35  
 タラール・ビン・アブドゥルアジーズ・アール・サウード 163  
 ナーセル・ムハンマド 42-44  
 ハサン2世国王 [モロッコ] 110, 113, 118, 120-123, 128  
 ハマド首長/国王 [バハレーン] 16, 56, 60, 65  
 ハマド・ビン・ハリーフア [カタル] 16  
 ハリーフア大統領 [UAE] 17, 87, 93, 96, 98, 100, 105, 106  
 ハリーフア首相 [バハレーン] 60

ハンティントン (サミュエル・ハンティントン) 6, 22, 132  
 ファイサル国王 [サウジアラビア] 19, 153, 157  
 ファハド国王 [サウジアラビア] 149, 150, 157-160, 162, 163  
 フセイン国王 [ヨルダン] 131, 136, 143, 144  
 ムバーラク・サバーフ (大ムバーラク) 16, 31, 32, 151  
 ムハンマド (預言者) 17, 20, 90, 110, 115, 127, 137, 144, 155, 163  
 ムハンマド皇太子 [UAE/アブダビ] 87, 93, 96, 98  
 ムハンマド・イブン・アブドゥルワッハブ 151, 163  
 ムハンマド・イブン・サウード 151  
 ムハンマド副大統領兼首相 [UAE] 87, 93, 96, 98  
 ムハンマド5世国王 [モロッコ] 113, 118, 120, 122  
 ムハンマド6世国王 [モロッコ] 17, 93, 109, 118, 121-124, 126

【アルファベット】

ANM クウェート→アラブ民族主義者運動を見よ  
 GCC 18, 54, 56  
 UAE (アラブ首長国連邦) 3, 4, 17, 19-21, 83-96, 98-107

【あ行】

愛国心 (愛国主義) 84, 87, 89, 92, 101, 105, 125  
 アイデンティティ (帰属意識) 20, 70, 78, 101, 139, 153  
 ナショナル—— 71, 76, 88, 89, 92, 99-101, 104, 105, 124, 125, 139, 154  
 アミール・アル＝ムウミニーン 17, 114, 116

アラウィー朝 17, 110, 115, 118, 119, 127  
アラブ  
——・ナショナリズム (アラブ民族主義) 37, 39, 56, 139, 144  
——首長国連邦→UAE を見よ  
——大反乱 133, 136  
——の春 (政治変動) 3-6, 8, 12, 15, 18, 21, 22, 53, 54, 67, 78, 79, 83-86, 100, 102-106, 109, 121, 131, 133, 140-142, 145, 150  
——民族主義者運動 (ANM クウェート) 32, 33  
暗殺 18, 19, 133, 141  
異議申し立て 27, 58, 61, 63, 77  
イギリス 21, 31, 70, 71, 91, 133, 145, 152, 156  
——委任統治領 17, 132  
——(の) 保護領 16, 17, 32, 55, 56, 91  
イスラーム 9, 58, 70, 88, 90, 110, 113, 114, 116, 119, 128, 135-137, 144, 151, 153, 154, 156, 163  
——運動 138  
——会派 39, 42  
——憲政運動 38, 39  
——国家 149, 155  
——国 142, 143, 145  
——法 (シャリーア) 28, 36, 118, 128, 153  
——法学者 (イスラー、ウラマー) 56, 119, 152, 156  
イスラーム主義 35, 37-40, 42-45  
——政党 110  
——勢力 23, 28, 37, 48, 49  
イスラエル 131, 135-139  
——・ヨルダン平和条約 137  
イドリース朝 110, 117, 127  
イバード派 70, 71  
イフワーン 31, 152, 156, 158  
イマーム 70-72  
イラク 18, 19, 27, 34, 100, 131, 132, 140  
イラン 18, 19, 37, 55, 56, 158, 161  
——革命 33, 37, 56, 152, 157  
インフラ整備 42, 68, 126, 159-161

ウィファーク 53, 57  
エジプト 4, 53, 84, 85, 109, 132, 142  
エスノクラシー 23  
エリート 85, 141, 150  
エルサレム 21, 135-139  
王朝君主制 7, 8, 15, 16, 29, 54, 67, 111, 127, 132, 142  
王党派 20, 28, 30, 36-40, 42-48  
王令→勅令を見よ  
汚職 4, 5, 46, 109, 125, 153, 162  
オスマン帝国 30, 110, 132, 133, 138, 151, 156  
オマーン 3-5, 11, 16, 18-20, 127  
——・イマーム国 70  
——・スルターン国 72

### 【か行】

カーラッピング 97-99, 101, 106  
改革派 55, 83, 84, 104, 105, 107  
外国人 (外国人労働者) 18, 19, 88, 89, 98, 153  
開発 33, 43, 44, 124, 126, 159, 161  
——計画 (プロジェクト) 43, 44, 46, 48, 75, 78, 163  
——独裁 48  
カタル 3, 4, 16, 18, 21, 83, 91  
カリスマ 16, 17, 21, 31, 76, 79, 135, 143, 152  
——的支配 11, 88, 134, 143  
カリフ (ハリーフア) 73, 116, 156  
慣習 15, 20, 59, 60, 76, 114  
——法 128  
議院内閣制→政党内閣制を見よ  
議会 (国民議会, 国家諮問議会, 諮問評議会) 5, 6, 14, 18-20, 21, 23, 27-30, 32-40, 42-49, 56-59, 62-64, 68, 69, 75, 79, 100, 102, 109, 111, 113, 114, 125, 133, 141, 142, 150, 151, 157, 159, 163  
——解散権 32, 126  
——政治 6, 11, 14, 20, 27, 28, 31, 33, 35, 37, 38, 42, 48, 64  
——制度 6, 15, 20, 23, 29, 30, 47, 57,

59, 62, 68, 78, 111  
 帰属意識→アイデンティティを見よ  
 記念日 20  
 即位—— 117-119, 121, 122, 128  
 建国—— 21, 83, 84, 90-106  
 行幸 5, 14, 16, 20, 67, 69, 72-79, 115  
 儀礼 20, 109, 111, 116-118, 125, 126, 155  
 王朝—— 14, 15  
 国家—— 14, 21, 124  
 宗教(的)—— 21, 126, 154, 155  
 伝統(的)—— 112, 123  
 近代化 4-6, 11, 37, 55, 56, 59, 68, 72, 76,  
 79, 86, 88, 132, 139, 150, 157, 158,  
 162  
 ——政策 4, 33  
 クウェート 3, 4, 6, 11, 16, 18, 20, 64,  
 100, 102, 151, 153  
 クーデター 18, 19, 53, 56, 71, 120, 127,  
 131-133, 144  
 黒い9月事件 19, 134, 139, 141  
 権威 3, 27-29, 34, 90, 100, 115, 117, 118,  
 140, 143, 149, 155  
 ——主義体制 23, 85, 102, 134  
 ——の源泉 21, 137, 143  
 君主制——主義 8  
 宗教(イスラーム)的—— 9, 11, 15,  
 23, 114, 115, 135, 137, 143  
 政治的—— 99, 101, 104  
 伝統的—— 15, 23, 135, 143  
 建白書 103, 150, 159  
 ——問題 83, 96, 100, 102, 103  
 憲法(国家基本法、統治基本法) 5, 11,  
 14-17, 19, 20, 23, 27-30, 32-36, 43,  
 46-49, 56, 93, 113, 114, 116, 120, 126,  
 127, 140-142, 145, 158  
 ——改正 5, 6, 21, 28, 109, 119-121,  
 126, 142  
 抗議運動、抗議活動→デモを見よ  
 公正開発党 110  
 合法的支配 11, 20, 29, 30, 33, 47, 48, 134,  
 150, 159  
 コオプテーション→取り込みを見よ  
 国王のジレンマ 6, 11, 22, 132  
 国民

——(意識の)形成→ネイション・ビ  
 ルディングを見よ  
 ——国家 86, 110, 153  
 ——主権 29, 32, 35, 114  
 ——投票 21, 56, 109, 113, 114, 126  
 コスメティック・デモクラシー 135  
 国家  
 ——基本法→憲法を見よ  
 ——形成 13, 30, 89, 99, 140  
 ——建設 7, 14, 21, 31, 113, 126, 149,  
 151  
 ——統合(統一) 68, 114, 139  
 ——と社会 6, 8, 22  
 国旗 74, 90, 91, 93, 95, 98, 100, 101  
 ——の日 90, 95, 101

## 【さ行】

最高評議会 [UAE] 17, 93, 101, 105  
 サウード家(サウード朝) 17, 21, 149-  
 155, 157, 158, 162  
 サウジアラビア 3, 4, 9, 11, 17-19, 21, 31,  
 34, 70, 72, 133, 136  
 サバーフ家 16, 27, 29-32, 34, 35, 37, 47  
 ザヒール→勅令を見よ  
 サラフ主義 21, 37, 163  
 暫定法 [ヨルダン] 141  
 ザンド朝 55  
 産油国 7, 85, 111, 127  
 シーア派 18, 19, 33, 37, 38, 53-57, 63, 65,  
 139, 152, 154, 159  
 視覚的支配 69  
 資源 3, 9, 54, 159  
 ——ナショナリズム 35  
 ——(の)配分 7, 10, 62, 68, 69, 84-  
 86, 88, 102, 104, 150  
 ——配分アプローチ 7, 10, 22, 23, 29  
 政治(的)—— 7, 87  
 天然—— 7, 19, 35, 36, 127, 131  
 支配の3類型 11, 29, 134, 135, 149  
 シャイフ家(ワッハブ家) 17, 156  
 社会運動 22  
 社会的亀裂 13, 15, 18, 23, 30, 36-38, 54,  
 68, 69, 71, 118

シャリーア→イスラーム法を見よ  
 シャリーフ 16, 17, 20, 110, 114-116, 125-127  
 自由化 20, 38, 62  
 宗教運動 115  
 自由主義的独裁 113  
 自由プリンス運動 150  
 祝祭 (祝祭空間) 14, 15, 20, 21, 89, 90, 95, 98, 99, 153  
 首長令→勅令を見よ  
 殉教者記念日 90, 101  
 殉教者ムアーズ作戦 143  
 巡礼 21, 90, 149, 153, 155-163  
 肖像 87, 98, 100  
 植民地支配 9, 16, 114  
 新君主制例外論 8, 54  
 身体性 99  
 シンボル 29, 87, 90, 92, 100, 105, 119, 124, 125  
 人民行動会派 (ポピュリスト) 35, 36, 39, 44, 48  
 スペイン 113, 120, 124, 128  
 —保護領 17, 110, 117, 123  
 スルターン 16, 17, 70, 113, 118-120, 123, 128  
 スンナ派 18, 19, 37, 38, 53-55, 57, 63, 65, 71  
 政治  
 —改革 5, 18, 19, 57, 59, 83, 84, 102-104, 110, 150  
 —参加 5-7, 11, 23, 27, 32, 57-59, 61, 63, 68, 77, 78, 112, 150, 151, 156, 159, 162, 163  
 —制度 11, 12, 21, 28, 62, 69, 73, 88, 102, 126, 133, 135  
 —変動→アラブの春を見よ  
 聖者崇敬 114, 115  
 聖地管理 21, 135-138, 149, 155  
 政党 18, 27, 38, 49, 57, 110, 114, 133, 144, 163  
 —制 (複数政党制) 19, 111-113  
 —政治 27  
 —内閣制 (議院内閣制) 5, 21, 27  
 正統性 10-16, 20-23, 28-31, 33, 35, 36,

43, 47, 48, 62, 77, 101, 115, 117, 134, 137, 149-151, 155, 158, 159, 162, 163  
 —原理 20, 86, 152, 153, 155  
 イスラーム的—— 21, 111, 112, 114, 137  
 制度的アプローチ 6, 8, 10, 22, 29  
 征服王朝 21, 149, 153, 162  
 聖モスク 151, 155, 157-160, 163  
 石油  
 —資源 4, 7, 8, 18, 19, 22, 35, 68, 83, 99, 127, 160  
 —価格 43, 45, 152, 158, 160, 161  
 —収入 23, 33, 54, 150, 152  
 説明責任 35, 36, 47  
 選挙 6, 20, 23, 27, 28, 31-35, 38, 40, 42, 43-49, 53, 56-58, 62, 68, 100, 109, 111-113, 120-122, 133, 141, 159, 163  
 想像の共同体 69

### 【た行】

ダール・アル=イッティハード (連邦の家) 91  
 第一次世界大戦 21, 132, 133, 136  
 第一次中東戦争 136, 138  
 第三次中東戦争 136, 139, 145  
 体制転換 6, 8, 12, 22, 53, 54, 67, 102  
 チャンネル 3, 11-15, 22, 23, 29, 30, 62, 150, 163  
 インフォーマルな—— 5, 6, 20, 23, 38, 47  
 公式な—— 20, 29, 151, 159  
 政治的—— 88, 96, 103, 104  
 中間層 37, 38, 40, 44, 45, 84, 86, 103  
 忠誠 (忠誠心) 72, 73, 78, 89, 90, 110, 125  
 —の誓い→バイアを見よ  
 — (の) 表明 20, 49, 67, 79, 84, 91, 95, 96, 99, 101, 103, 104  
 チュニジア 4, 53, 84, 85, 109, 142  
 徴兵制 18, 89, 105  
 勅令 (王令, ザヒール, 首長令) 28, 33, 49, 57, 113, 118, 123, 128, 141, 156  
 テクノクラート 28, 103

デモ（抗議運動，抗議活動） 4-6, 18, 19,  
53, 54, 67, 78-80, 109, 122, 125, 142,  
161

伝統

——的支配 11, 31, 88, 134, 150, 159,  
161, 162

——舞踊 93, 94, 96, 99

——文化 9, 88, 94

イスラーム的—— 153

創られた—— 15

統治基本法→憲法を見よ

ドファール反乱 71, 72

取り込み（コオプテーション） 9, 23, 28,  
44, 49, 54, 67-73, 79, 102, 114, 122,  
156, 157, 162

### 【な行】

ナジュド 19, 152, 154-156, 159

ナショナリズム 118, 139

ナセル主義 152, 153

西サハラ問題 18, 19, 120-123

二聖都の守護者 21, 149-151, 153-155,  
157, 158, 162, 163

ネイション・ビルディング（国民〔意識  
の〕形成） 7, 14, 21, 31, 76, 89, 99,  
105, 112, 113, 125, 126, 134, 135, 138,  
139, 151, 154

### 【は行】

ハーシム家 17, 133, 136, 137, 144, 156

バイア（忠誠の誓い） 16, 17, 20, 21, 107,  
111, 112, 116-126, 128

発展改革会派 39, 45

バハールナ 54, 55

バハレーン 3, 4, 6, 16, 18, 20, 91

——解放イスラーム戦線 56

バラカ 115, 116, 127, 128

ハラム・アッシャリーフ 136-138

ハリーフ家 16, 54-56, 64

パレスチナ 19, 134, 136, 138, 139, 143,  
145

——解放機構 139

反体制派 4, 54, 57

ヒジャーズ 19, 133, 150, 152, 155-157,  
159-163

——解放党 157

——祖国党 152, 155

秘密警察 102

ブーサイード朝 16, 70, 73

部族

——会議（集会） 6, 14, 38, 95, 96, 98  
99, 101, 102, 106

——行進（統一の行進） 93, 101

——社会 4-6, 8, 9, 22, 58, 72, 77, 78,  
151, 152

——祝賀広告 96-99, 101

——長 37, 38, 47, 48, 60-63, 65, 72,  
74-79, 87, 103, 118

——連合 70, 106

フランス 113, 133

——保護領 17, 110, 117, 118, 123, 128

文化的アプローチ 6, 8-10, 22, 29

文化復興政策 89

分断統治（論） 23, 28, 29, 44, 68, 128

分配政策 35, 47

ベドウィン→遊牧民を見よ

ヘリテージ・ヴェレッジ 89, 94, 99, 105

ベルベル勅令 118

包括性 20, 62

ポリアーキー 20, 62

### 【ま行】

マグリブ 114, 117, 127, 128

マジュリス 18, 20, 54, 58-65, 87

マッカ 136, 149, 150, 155-158, 160, 163

マディーナ 73, 136, 149, 150, 155, 157,  
158, 160, 163

マラブー 115, 125, 128

民主化 4, 34, 57, 68, 103, 107, 133

民主主義（民主制） 5, 27, 31, 34, 35, 48,  
58, 62, 64, 112, 133, 135

ムスリム同胞団 37-39, 83, 84, 100, 104,  
133, 152

メディア 28, 42, 49, 60-62, 75, 84, 96, 99,  
118, 122, 125, 154, 161

モロッコ 3, 5, 7, 8, 11, 17, 19-21, 93, 135

### 【や行】

野党 6, 27, 28, 30, 31, 33-38, 40, 42-48, 102

遊牧民（ベドウィン） 19, 58, 59, 76, 138

ヨルダン 3, 7, 8, 11, 17, 19, 21, 127

——第一主義 139

トランス—— 19, 133, 138, 139

### 【ら行】

ラマダーン 16, 18, 19, 60, 64, 65, 90, 103, 105

リーダーシップ 11, 154

リーフ戦争 123

立憲君主制 53, 54, 56, 62, 113, 140, 150, 163

立憲主義 21, 34, 35, 135, 140

立法権 5, 18, 19, 29, 32, 34, 57, 68, 102, 114, 140

リンチピン君主制 8, 15, 16, 68, 132, 142  
ルネッサンス [オマーン] 76

レンティア国家論 7, 29, 54, 84, 111, 127, 132, 152

レント 7-9, 15-18, 22, 23, 29, 35, 36, 54, 62, 67, 72, 83, 111, 127, 132, 150, 153, 162

### 【わ行】

若者（若年層） 4, 43-45, 59, 63, 78, 79, 99, 160, 161, 163

ワクフ・イスラーム宗務省（ワクフ省）  
136, 138

ワッハーブ

——家→シャイフ家を見よ

——主義 21, 152-156

——派 149, 162, 163

湾岸諸国 4, 6-8, 53, 54, 56, 59, 67, 86, 103, 107, 127

湾岸戦争 27, 29, 34, 35, 38, 46, 131

## 複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます (<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>)。転載許可担当宛、書面でお申し込みください。

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項をご記入のうえ、販売担当宛ご郵送ください。折り返し PDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2  
日本貿易振興機構 アジア経済研究所  
研究支援部出版企画編集課 各担当宛

ご連絡頂いた個人情報、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）が厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

石黒大岳編『アラブ君主制国家の存立基盤』  
【研究双書 630】2017年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：





## 執筆者一覧

いしくろ ひろたけ  
石黒 大岳 [第1, 2, 8章]

2011年, 神戸大学大学院国際文化学研究所博士後期課程修了。博士(学術)。九州大学大学院人文科学研究院助教等を経て, 現在, アジア経済研究所地域研究センター中東研究グループ研究員。おもな著作に, 「サウジアラビアの後継問題と統治構造の変化」(『中東研究』523号, 2015年), 『中東湾岸諸国の民主化と政党システム』(単著, 明石書店, 2013年), 「中東湾岸君主国における議会政治の展開」(『史淵』150輯, 2013年)などがある。

むらかみ たくや  
村上 拓哉 [第3, 4章]

2016年, 桜美林大学国際学研究所博士後期課程満期退学。在オマーン日本国大使館専門調査員を経て, 現在, 中東調査会研究員。おもな著作に, 「アラビア半島諸国——中東地域秩序における台頭——」松尾昌樹・岡野内正・吉川卓郎編『中東の新たな秩序』(ミネルヴァ書房, 2016年), 「湾岸地域における新たな安全保障秩序の模索——GCC諸国の安全保障政策の軍事化と機能的協力の進展——」(『国際安全保障』第43巻第3号, 2015年)などがある。

ほりぬき こうじ  
堀抜 功二 [第5章]

2010年, 財団法人日本エネルギー経済研究所に入所, 中東研究センター研究員。2011年3月に京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科修了。博士(地域研究)。おもな著作に, 「ポスト・ハリーフア期を見据えるアブダビ政治の動向——ムハンマド皇太子の研究——」(『中東動向分析』15巻4号, 2016年), 「『国民マイノリティ国家』の成立と展開——アラブ首長国連邦における国民/移民の包摂と排除の論理——」(錦田愛子編『移民/難民のシティズンシップ』有信堂高文社, 2016年)などがある。

しらたに のぞみ  
白谷 望 [第6章]

2017年, 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科博士後期課程修了。博士(地域研究)。現在, 同大学グローバル・スタディーズ研究科特別研究員。おもな著作に, 「モロッコにおける権威主義体制持続のための新たな戦略——2011年国民議会選挙と名目的な政権交代——」(『日本中東学会年報(AJAMES)』30(1), 2014年), 『君主制と民主主義——モロッコの政治とイスラームの現代——』(単著, 風響社, 2015年)などがある。

にしきだ あいこ  
錦田 愛子 [第7章]

2007年, 総合研究大学院大学博士後期課程修了。現在, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所准教授。おもな著作に, 「ヨルダン・ハーシム王国におけるアラブ大変動の影響——内政と外交にかかわる政治・社会構造および直面する課題——」酒井啓子編『<アラブ大変動>を読む——民衆革命のゆくえ——』(東京外国語大学出版会, 2011年),

『移民／難民のシティズンシップ』（編著，有信堂高文社，2016年），『ディアスポラのパレスチナ人——「故郷（ワタン）」とナショナル・アイデンティティ——』（単著，有信堂高文社，2010年）などがある。

—執筆順—

## アラブ君主制国家の存立基盤

研究双書No.630

---

2017年10月16日発行

定価 [本体2700円 + 税]

編者 石黒大岳

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail [syuppan@ide.go.jp](mailto:syuppan@ide.go.jp)

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

---

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2017

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04630-0

# 「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

630	<b>アラブ君主制国家の存立基盤</b> 石黒大岳編 2017年 172p. 2,700円	「アラブの春」後も体制の安定性を維持しているアラブ君主制諸国。君主が主張する統治の正統性と、それに対する国民の受容態度に焦点を当て、体制維持のメカニズムを探る。
629	<b>アジア諸国の女性障害者と複合差別</b> 人権確立の観点から 小林昌之編 2017年 246p. 3,100円	国連障害者権利条約は、独立した条文で、女性障害者の複合差別の問題を特記した。アジア諸国が、この問題をどのように認識し、対応する法制度や仕組みを構築したのか、その現状と課題を考察する。
628	<b>ベトナムの「専業村」</b> 坂田正三著 2017年 179p. 2,200円	ベトナムでは1986年に始まる経済自由化により、「専業村」と呼ばれる農村の製造業家内企業の集積が形成された。ベトナム農村の工業化を担う専業村の発展の軌跡をミクロ・マクロ両面から追う。
627	<b>ラテンアメリカの農業・食料部門の発展</b> バリュチェーンの統合 清水達也著 2017年 200p. 2,500円	途上国農業の発展にはバリュチェーンの統合がカギを握る。ペルーを中心としたラテンアメリカの輸出向け青果物やプロイラーを事例として、生産性向上と付加価値増大のメカニズムを示す。
626	<b>ラテンアメリカの市民社会組織</b> 継続と変容 宇佐見耕一・菊池啓一・馬場香織共編 2016年 265p. 3,300円	労働組合・協同組合・コミュニティ組織・キリスト教集団をはじめ、ラテンアメリカでは様々な市民社会組織がみられる。コーポラティズム論や代表制民主主義論を手掛かりに、近年のラテンアメリカ各国における国家とこれらの組織の関係を分析する。
625	<b>太平洋島嶼地域における国際秩序の変容と再構築</b> 黒崎岳大・今泉慎也編 2016年 260p. 3,300円	21世紀以降、太平洋をめぐり地政学上の大変動が起きている。島嶼諸国・ANZUS(豪、NZ、米)・中国などの新興勢力による三者間のパワーシフトと合縦連衡の関係について、各分野の専門家により実証的に分析。現代オセアニアの国際関係を考えるための必読書。
624	<b>「人身取引」問題の学際的研究</b> 法学・経済学・国際関係の観点から 山田美和編 2016年 164p. 2,100円	人身取引問題は開発問題の底辺にある問題である。国際的アジェンダとなった人身取引問題という事象を、法学、経済学、国際関係論という複数のアプローチから包括的かつ多角的に分析する。
623	<b>経済地理シミュレーションモデル</b> 理論と応用 熊谷聡・磯野生茂編 2015年 182p. 2,300円	空間経済学に基づくアジア経済研究所経済地理シミュレーションモデル (IDE-GSM) についての解説書。モデルの構造、データの作成、パラメータの推定、分析例などを詳説。
622	<b>アフリカの「障害と開発」</b> SDGsに向けて 森壮也編 2016年 295p. 3,700円	「障害と開発」という開発の新しいイシューを、アフリカ大陸の5つの地域・域内協力について論じた。SDGsでアフリカの開発を念頭に置く際に、障害者たちの問題を取り残さないために必要な課題を整理。
621	<b>独裁体制における議会と正当性</b> 中国、ラオス、ベトナム、カンボジア 山田紀彦編 2015年 196p. 2,400円	独裁者(独裁政党)が議会を通じていかに正当性を獲得し、体制維持を図っているのか。中国、ラオス、ベトナム、カンボジアの4カ国を事例に、独裁体制が持続するメカニズムの一端を明らかにする。
620	<b>アフリカ土地政策史</b> 武内進一編 2015年 275p. 3,500円	植民地化以降、アフリカの諸国家はいかに土地と人々を支配しようとしたのか。独立や冷戦終結は、その試みをどう変えたのか。アフリカの国家社会関係を考えるための必読書。
619	<b>中国の都市化</b> 拡張、不安定と管理メカニズム 天兒慧・任哲編 2015年 173p. 2,200円	都市化に伴う利害の衝突がいかに解決されるかは、その都市または国の政治のあり方に大きく影響する。本書は、中国の都市化過程で、異なる利害がどのように衝突し、問題がいかに解決されるのかを政治学と社会学のアプローチで考察したものである。
618	<b>新興諸国の現金給付政策</b> アイディア・言説の視点から 宇佐見耕一・牧野久美子編 2015年 239p. 2,900円	新興諸国等において貧困緩和政策として新たな現金給付政策が重要性を増している。本書では、アイディアや言説的要因に注目して新たな政策の形成過程を分析している。